

第53号

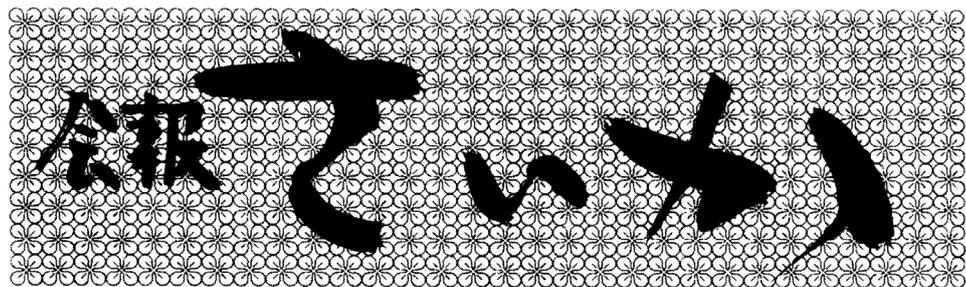
発行所

茶道裏千家淡交会  
石川南青年部

石川県小松市小馬出町123  
松本パークハウス24号  
TEL0761-24-6457

印刷社名

木場フォーム印刷(株)



年間テーマ・目標

「出会えたご縁をつなげよう 心つながる お茶でつながる青年部」

茶道裏千家淡交会石川南青年部会報

部長あいさつ

武田 奈津

石川南青年部部长をつとめさせていただきます。今年もどうぞよろしくお願いたします。

私は令和3年より部長をさせていただいておりましたが、みなさまご存じの通り、行松明美前部長の掲げた「めざそう100」という目標のもと、石川南支部の先生方をはじめとする本当にたくさんの方のお力のおかげで、令和2年には会員数100名を超えました。私は、このせっかくな集まってくれた、たくさんの方の皆さんとのお縁を、これからも大切にしていきたいと思っています。このコロナ禍という大変な時期に青年部を継続しようと決めてくださった方々の気持ちと期待を裏切ることはないよう、一人一人を大事にして、こんな時だからこそつながっていきなさいと思っています。

そこで、令和3・4年度の石川南青年部は「出会えたご縁をつなげよう 心つながる お茶でつながる青年部」をテーマとして、ご縁を「つなげて、そして、続ける」ということを、年間テーマ・目標にいたしました。

気軽に会えない状況が続くのもありませんが、だからこそ、新しい形でつながったり、直接会える有難さを感じたり、またいろんな形でつながるこ

とができる楽しみ方もあると思っています。茶道の「ことば」の中にあります、「他人をあなどることなく、いつも思いやりが先にたつように」こんな素敵なことばがあるこのお茶の世界にいられることを誇りに思いますし、会えないけれども相手を思いやることを大切にして、そして、みなさんそれぞれが、楽しくお茶とつながれるお手伝いをしたい、と思っています。

昨年から引き続き、新しい役員メンバーと共に、会員さんの立場に立った楽しい行事を日々計画中です。新役員は、若手からベテランまでとても頼もしいメンバーとなっております。このような大変な状況の中、役員を引き受けてくれたこと、本当に本当に感謝しています。この頼もしい役員メンバーと共に、今後も青年部を盛り上げていきたいと思っています！

どうぞ今後とも、石川南青年部をよろしくお願いたします。



令和3年度・4年度  
石川南青年部 部長  
武田 奈津

総会&福みくじ茶会

令和3年1月31日(日)、令和3年度青年部総会を開催しました。

コロナウィルスの感染状況をふまえ、小松市芦城センターを配信会場とし、スタッフ以外は全員オンライン開催としました。

青年部からは29名の参加があり、親支部からは石川南支部幹事長で青年部育成委員会委員長の岩谷宗久先生と、青年部育成委員会副委員長の村本宗由先生にご出席いただき、議案審議を行いました。

総会后、休憩をはさみ、福みくじ茶会を行いました。お茶会では、干支の「丑」をテーマにしたしつらえと、今年青年部のテーマである「つながる」をキーワードにした内容でもてなをし、参加者は事前に受け取ったお菓子とお茶を同時進行でいただきました。最後に干支にまつわる豪華景品が当たる「福みくじ」抽選会を行い、参加者の笑顔があふれる楽しいひとときとなりました。



Zoomでの集合写真!



役員が  
手作りした  
ウシさん♪

# 令和3年度・4年度 役員紹介

武田 奈津 部長  
直筆イラストで  
紹介いたします!

**副部長** Love Love Love  
木村 愛 さん

**副部長** Love Love Love  
宮田 裕女 さん

**副部長** Love Love Love  
行松 妃奈子 さん

**監事**  
村本 宗由 先生

**監事**  
岩谷 樹 さん

**会計**  
西村 明子 さん

**会計**  
坪内 沙織 さん

**総括幹事**  
中馬 このみ さん

**幹事**  
松岡 未果 さん

**幹事**  
岩谷 華織 さん

**幹事**  
岡田 崇 さん

**幹事**  
山本 千春 さん

**幹事**  
森 泰二 さん

**幹事**  
山本 潤子 さん

**茶事推進委員会  
委員長!!**  
田中 美早紀 さん

**茶事推進委員会  
副委員長**  
阿美定花 さん 行松 明美 さん

**地域協力  
ジュニア交流委員会  
委員長!!**  
梶 あい子 さん

**地域協力  
ジュニア交流委員会  
副委員長**  
作井 康宏 さん 竹中 亜希子 さん

**広報委員会  
委員長!!**  
中川 さゆり さん

**広報委員会  
副委員長**  
立花 千佳 さん 中川 智仁 さん

今年度もどうぞよろしくお願ひいたします!!

## 恋文茶会

令和3年2月14日(日)、バレンタインデーにちなんだ恋文をモチーフにしたお菓子作りとお茶会がオンラインにて開催されました。

お菓子作りでは、お煎餅に様々な色の食紅を使って、大切な人への愛や感謝のメッセージを描くという企画で、とってもお洒落で愛情たっぷりなお菓子がたくさん出来上がりました。その後は、バレンタインデーをテーマに恋文茶会が開かれ、キラキラときめく時間を過ごすことができました。



親子で楽しいひととき♪

「恋文茶会に参加して」  
作井 康宏

ジュニア委員会の方々の入念な準備のおかげで、細かい作業が苦手な私でも分かり易くお菓子作りを楽しめました。オンラインですとマスクを外せるので、参加者の皆様の表情が良く見えて、皆様の作品も1つ1つ見ることができ、近く感じられました。

私は遠方からの参加でしたが、中々会えない皆様と距離を感じることなく、楽しく幸せな時間を過ごせました。バレンタインデーにふさわしく、各々の愛を感じられる心温まるひと

## 全国抹茶めぐり 抹茶ティスティング

また、計算されたカメラワークのお陰で茶会に参加したかの様に綺麗なお道具等も拝見でき、お茶会気分も味わえました。

令和3年4月18日(日)、北九州青年部副部長であり辻利茶舗代表取締役社長 辻史郎氏を講師に迎え、講演と抹茶ティスティングをオンラインで行いました。辻利茶舗の歴史からお茶の種類や成分に関することまで幅広いお話をうかがい、参加者も楽しく抹茶を学びました。ティスティングでは辻利茶舗、中村茶舗(島根)、岸松園老舗(京都)3種の抹茶を味わい、感想や好みを皆で共有。各々がその場で茶銘を考え、辻氏にベストを選んでいただくという趣向も。「和(なごみ)の白」という素敵な茶銘が選ばれました。



各々が考えた茶銘を発表!



おじやまします!  
**工房見学**

令和3年6月27日(日)、九谷焼作家で青年部会員の浅蔵一華さんの工房「浅蔵五十吉深香陶窯」を見学しました。コロナウイルスの感染状況を考慮し、オンライン開催と、参加人数を最小限とした対面での開催との2回に分けて行いました。

オンライン開催では、武田部長が案内役となり、カメラを通して浅蔵さんに作品の説明をしていただき、工房を見学させていただきました。参加者からは「工房の雰囲気がよく伝わった」「九谷焼の工程を知ることができて良かった」との声が聞かれました。

対面では、体調チェック表の記入と手指の消毒など、感染予防をしっかりと行った上、少人数制(4名)で開催しました。浅蔵さんから、ご自身やお父様の五十吉様のたくさんの作品を実際に目にしたがら説明をしていただき、工房では普段見ることができない九谷焼の作品の型や大きな窯などを見せていただきました。本当に貴重な体験となりました。



とっても大きいですね!



ご参加ありがとうございました!



たくさんの作品が  
 展示されていました!

**子供茶道教室**

令和3年7月11日(日)、九谷セラミック・ラボラトリーに於いて、第4回子供茶道教室が開かれました。「お茶碗の色付け体験を通じて、お茶のルーツを知る」をテーマに70名の親子が参加されました。

茶道とお茶碗のお話を聞いた後、早速地元の九谷焼のお茶碗に色付け体験!子供はもちろんのこと、大人もそれ以上に真剣になっていく姿が見られ、微笑ましい光景が広がっていました。感染予防のため、呈茶は行うことができませんでしたが、自作のお茶碗を使って、自宅でもお茶を体験していただけたらと思います。



ジュニア委員会の皆さん  
 おつかれさまでした!



行松旭松堂製  
 上生菓子セットの  
 お土産付き♪



みんなで作品作りに没頭中



素敵な作品が  
 できあがりました♡

たくさんのご参加  
 ありがとうございました!  
 次回もぜひご参加下さい♪



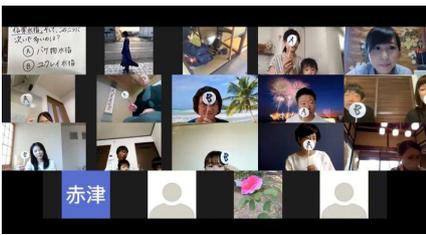
### 真夏の 利休王決定戦

令和3年8月29日(日)、真夏の利休王決定戦が小松市の料亭「まつ家」吉祥庵を配信会場とし、オンラインにて開催されました。参加者は総勢21名、リアルタイムで映像を見ながらの参戦となりました。

前半はプレ企画として、利休が好んだとされる「ふのやき」クッキングを実施。画面を見ながらふのやき作りに挑戦されている参加者の方もおられました。

後半は、お茶会を進行しながら、利休にまつわるクイズをあらゆる角度から出題！簡単な問題から少しマニアックな問題まで、最後まで参加者を飽きさせない演出で実りある時間となりました。

見事4名の方が第1回利休王に輝きました。おめでとうございます!!



離れていても楽しい時間を共有できました♪



### お菓子作りで しあわせ時間

令和3年10月31日(日)、魚津青年部との合同企画「お菓子作りでしあわせ時間」がオンラインで開催されました。

講師に行松宏展さんをお迎えし、「おけいこばこ」でお菓子作りを体験しました。今回作った菓子名は「稲穂」。行松さんのちよつと知っている嬉しいお菓子作りのこぼれ話もたくさん聞くことができ、みなさん画面に釘付けでした。

各自ご自服でお茶をいただいた後は、「お互いの印象は？」「行松さんを漢字一文字で表すと？」などのお題に答える「気持ちぴったりにゲーム」で魚津青年部さんとさらに交流を深めました。とを忘れてしまうくらい、終止和やかな雰囲気です。楽しく行うことができました。



魚津青年部の皆さんありがとうございました!

### 石川南ツナグ月釜

コロナ禍にて対面のお茶会が開催できない日々の中で、少しでもお茶会を楽しもう!ということから、ツナグ月釜というオンライン茶会を開催してきました。令和3年に開催した4回にわたるツナグ月釜の様子をご紹介します。

#### 第1回...3月28日(日)

「JCさんつながる茶会」

小松市芦城公園内にある仙叟屋敷の茶室を配信会場とし、リモート茶会を開催。席主は、昨年青年部を卒業された行松宏展さん、正客には青年部OB西田宗篤さんをお迎えし、一客一亭のお茶会を開催しました。今回、地元の小松青年会議所(JC)さまとのつながりを持ちたいの思いから企画した行事であり、お茶会とはどんなものかわかるようお道具も間近で見られる工夫をしました。

今回JCさん

だけでなく、石川南支部の先生方や北陸信越の青年部の方々に視聴参加いただけました。東日本大震災後ずっと支援を続



けてこられた行松さんの思いが伝わるお茶会で、「参加者からは後日」とても良かった「涙した」とのお声をいただき、また席主と亭主のやりとりで青年部の思い出話もあり終始和やかな雰囲気に包まれていました。

#### 第2回...5月30日(日)

「石川南・聖茶リレー!会員ランナーでつなぐ茶道具の世界」と題して開催しました。青年部が所有するお道具を使用し、会員4名の各自宅から、リレー形式で中継しました。まず、青年部のお道具でお点前を見ていただき、その後、岩谷樹さんにバトンを移し、お道具を解説いただき、次に坪内沙織さんへバトンを渡し、自身の研修体験などお話聴かせていただきました。バトンは坪内さんから、若林由喜子さんへ渡され、季節感のあるご自宅のお庭を紹介いただきました。青年部の所有するお道具でも見たことがないという会員さんにも、今回一部ではありますが見ることができました。



青年部のお道具を改めて知ることができました

第3回…9月5日(日)

「月と星がきらめく茶会」と題して夜8時から、能登町にある柳田星の観察館「満天星」から宇佐美拓也さんを講師に迎え綺麗な星空の画面を見ながら、星座や満月の由来のお話、皆既月食や流星群などご講演いただきました。その後には月と星をテーマにリモート茶会を開催しました。山口県の萩青年部の松浦泰啓さんの削ったお茶杓・銘「一丸」を使わせていただき、お茶杓に込めた「人とのつながりの大切さ・力強さ、いまこそ一丸となっていきたい、このお茶杓が活動の原動力となれば」という松浦さんの気持ちや伝わり、参加者一同も心がつながったようなあたたかい時間となりました。今回つながってくださり出会えた皆様に感謝いたします！



夜空に想いを馳せて…

第4回…11月14日(日)

口切の茶事をテーマに、「茶壺ふしぎ発見」と題して、行松妃奈子副部長がの口切の茶事のお話を画像を交えなが

らお話しいたしました。中でも、ずいずいところばしの歌が江戸時代のお茶壺道中からきているという説のお話は、大変興味深いものでした。後半は、行松旭松堂さんのお茶室を配信会場としてオンライン茶会を開催しました。参加者は全員リモートにて視聴し、日曜の午前中に和やかな時間を共有することができました。



オンライン茶楽

令和3年は、コロナ禍からのスタートでしたが、そんな状況でも「青年部や茶道とつながってほしい」「直接は会えないけどお顔を合わせられる機会を持ちたい」との想いから、月1回30分のオンラ

イン行事を開催してきました。ここで、令和3年に行なった計12回のオンライン茶楽の内容をご紹介します。

第1回…1月23日(土)

朝の部「みんなで朝抹茶」  
夜の部「禅語で書初め大会」  
画面越しでもお顔を見れる有難さを感じ、大変貴重な時間となりました。

第2回…2月20日(土)

「抹茶とお菓子のマリアージュ大作戦！」  
抹茶に合うお菓子を紹介しました。

第3回…3月19日(金)

「お茶に関する読んでみたい本をみんなで見よう」  
お茶に関するおススメ本を紹介しました。

第4回…4月25日(日)

「抹茶とお茶のまつり時間」  
抹茶に合うおススメお菓子第2弾として開催しました。

第5回…5月15日(土)

「まつりにぴったりのおススメ本紹介」  
お茶に関するおススメ本をシェアする第2弾として開催しました。

第6回…6月12日(土)

「聞きたい！干菓子のアレコレ」と題して、行松旭松堂の行松宏展さんを講師に迎え、お干菓子の格や盛り方などを講義いただきました。あつという間の楽しい30分でした。

第7回…7月25日(日)

「教えて！夏のきものコーディネート」と題して、小松市にある呉服店・菊屋若女将の若林由喜子さん(青年部会員)を講師にお迎えし、夏の着物コーディネートを教えてくださいました。

第8回…8月22日(日)

「夏の美味しいレシピ講座」と題して、小松市の料亭まつ家の森泰二さん(青年部会員)を講師に迎え、秋のおすすめ食材や、お料理につけられた名前の由来など、楽しくて美味しいお話をお聴きしました。

第9回…9月18日(土)

「温泉ソムリエの温泉話」と題して、温泉ソムリエの資格を持っておられる坪内沙織さん(青年部会員)を講師に迎え、温泉にまつわる知識や、温泉の効果的な入り方などを教えてくださいました。

第10回..10月30日(土)

「今聞きたい 日本茶の話」と題して、加賀市・丸八製茶場社員の木村愛さん(青年部会員)を講師に迎え、美味しい煎茶の淹れ方、飲む温度、タイミングなど、寒くなってきた季節にぴったりのお話をいただきました。

第11回..11月27日(土)

「秋の夜長のおすすめスイーツでまったり時間」と題して、お抹茶に合うお菓子を各自持ち寄り紹介しました。

第12回..12月5日(日)

「クリスマスにおすすめしたいお茶のアレコレ」と題して、お抹茶に合うお菓子や各自持ち寄ったクリスマスまでの過ごし方を共有しました。

第1回オンライン茶楽に参加してくださいました。依田毅さんの感想をいただきました。



「オンライン茶楽に参加して」

依田 毅

初めてオンラインでの行事に参加しました。参加の前には、武田部長と中

馬総括幹事と接続テストを行っていたので、安心して臨むことができました。これからも初めて参加する人がいると思うので行事前などの接続テストをしてあげたりすることは、良い取り組みだったため、とても感謝しています。

茶楽に参加する前に、お茶やお菓子を買いに行ったりお茶碗などを用意したりしてわくわくしました。青年部で作ったりいただいたりしたいろいろなお道具を使うかどうしようか迷いましたが、結局、以前に九谷茶碗祭りですに入れたお茶碗を使うことにしました。青年部の行事は久しぶりでもしかしたら知っている人はいるかなあとも思いました。僕は、あまり初対面の人とは、フレンドリーに話せない性格です。そのためオンラインとはいえ、少し緊張をしました。

行松副部長の司会のもとで、自己紹介をしたり、お茶をたてる動画を見ました。参加者の中で知っている方がいたので、少し安心しました。初めてお会いした作井さんのお話を伺い、印象に残りました。みなさんがいろいろなお菓子を用意して参加していました。私は羊羹にしました。お茶もいい感じに点ち、おいしく飲むことができました。とてもあずましい(北海道の方言)時間でした。

こういう機会でないとな家でお茶を点てる機会がなかったのですが、また家でもお茶を点てようと思う良いきっかけになりました。

青年部納会

令和3年12月12日(日)、小松市芦城センターにおいて、「今年もあと少しだよ全員集合!クリスマスパーティーへようこそ」と題して、会員のご家族にも参加を募り、会員同士の交流を目的に、今年最後の行事として開催、感染状況が落ち着いていることもあり、飲食なしの現地開催にて行ないました。

青年部の各委員会からそれぞれゲームを企画、〇〇と言え?を答える気持ちピタリゲーム、カタカナ言っちゃだめよゲーム、ものつまみゲームという3つのゲームでチーム戦とし、最終合計点数が多いトナカイチームが優勝となりました。最後に、参加者全員にお花を一輪ずつお配りし、隣の方に自分の名前と誕生日を伝えながらお花を渡していく、バースデイラインという企画を行ない、全員で交流することができました。

令和3年の最後に久しぶりにみなさんとお会いすることができ、来年もまた楽しい一年になる

来年も一緒に楽しみましょう!



来年も一緒に楽しみましょう!

よう気持ちを新たに締めくくりました。親子参加も多数あり、総勢26名の皆さまにご参加いただきまして、本当に本当にありがとうございます!令和4年もよろしくお願ひいたします。

青年部会員大募集中!

私たちと一緒に活動しませんか?お気軽にお声掛けください。  
石川南青年部部长 武田奈津  
090・6276・9359  
メール ohisanat776@yahoo.co.jp



編集後記

こうして青年部行事を振り返って見ますと、コロナ禍を感じさせないほど盛りだくさんの楽しい行事が開催され嬉しく思います。これも武田奈津部長をはじめ、役員の皆さま、青年部会員の皆さまの「つながろう」という熱い思いがあったからこそだと思えます。今年により皆さまに会える機会が増えることを願いつつ、引き続き青年部活動を楽しくお伝えしていけたらと思っています。

広報委員会委員長

中川さゆり